

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 鹿島の郷

目標達成計画

作成日: 平成 22 年 3 月 27 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】				
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容 目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議は、おおむね2月に1回開催することとされているが、定期開催が出来ていない。	運営推進会議は、地域に開かれた運営と、サービスの質の確保を図ることを目的に設置されるものである為、22年度は定期開催を行う。	現委員に加え、「地域住民の代表者」「家族代表」に新委員を委嘱し、一層地域に開かれたホーム運営に活用したい。 12ヶ月
2	31	訪問看護ステーションと連携しており、定期的な来園体制及び随時の相談体制は整っているが、一層看護体制を強化したい。	非常勤看護職員を1名配置したい。	現在も求人活動を行っており、今後も継続する。 12ヶ月
3	35	スプリンクラー未設置ユニットがあり、早急に設置したい。	2ユニットのうち、旧ユニットにスプリンクラーが設置出来ていない。22年度中に設置するよう事業計画を策定した。	整備交付金申請を行い、早急に22年度中の事業実地に取り組む。 12ヶ月
4	49	一般的な外出行事は積極的に行っているが、機能低下に伴い外出支援が困難な方が増加している。重度者への支援を強化したい。	利用者個々の身体状況に合わせて無理のない外出を行っているが、ホーム周辺等身近な場所を活用する。	ホーム周辺の散策等を活用し、利用者の気分転換や生活の活性化を図り、機能低下予防を進める。 6ヶ月
5				ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。